

葉山町議会 議長 伊東圭介 様

陳情書

事業計画地付近の通行者や建物の安全を守るために、県道207号と計画地までの町道240号上で沿道住民が必要と思われると判断した場所の道路路肩に、夜間用反射板付きのポールの設置をお願いする。

目的 家屋や塀への車両の衝突防止、及び人が安全に通行、待機可能なスペース確保のため

理由

県道207号から町道240号への入り口は交互通行ですが、その先は極端に道路幅が狭くなっています（実測約3.1m、2.9m 2箇所）。

住民から出された170名の署名付きの町への安全を懸念する4回にわたる要望は無視され、住民説明会で配布された開発計画が、町との事前協議中に、町道挟んだ計画地向かい側に駐車場が追加され、計画区域がおよそ250m以上も増えたことについてとても軽微な変更とは考えられないにも関わらず、住民には何の説明もなかった。

更に町が最終的に許可した開発計画区域、面積についても住民には一度も説明がなく、当初4t トラック以下での工事であったはずが、住民との同意も説明もなく、25t トラックの一方通行逆走を許可し、日々多くの工事車両が行き交う現状に命の危険を感じている。

実際、住民との工事協定も結ばないまま強行された昨年2月の建設工事開始後、工事車両等により住居への侵入や接触事故が数回起こっており、近隣住民だけでなく海岸利用者などの安全も脅かされています。

また南側クリエイト側からの一方通行を間違って逆走する車も多く何度も、通行が不能になることが起こっています。

よって大きな事故を事前に防止するために入り口の堀内909番地、及び堀内939-12付近にポールの設置をすることで、道路幅が狭いことを警戒させるため、また事前警告や路肩の建物の接触を避けるために、ポールの設置が抑止力になると考えます。

今回地図で示した設置場所については、現時点では事業者であるトゥモローランド側から、14室のオールスイートホテル、及び71席のオールディレストランを含むレストランなどの運営について私達住民はまだ一度も説明を受けていないため、現時点での想定される利用客及び運営に関する事業車両数を1日およそ200台と見積もり、また現在多くの工事車両の通行で危険と判断した上で想定した現時点での希望設置場所であり、

ホテル側の運営形態に関する説明後には、隨時沿線・近隣住民と町との協議により増設を希望します。

2024.2.6

飯島尚宏 堀内 945-3

